

Ⅵ 令和3年度公共事業再評価 に関する総括表

公共事業再評価に関する総括表

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	令和元年度 (平成31年度) ～ 令和5年度 (予定)	小郡市、鳥栖市 主要地方道鳥栖朝倉線 (味坂SIC(仮称)工区)	<p>○事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の活性化(物流効率化) ・地域産業の活性化(企業立地の促進) <p>○医療サービスの向上</p> <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長 1.60km <p>○事業進捗率 約48.7%</p>	5,940,000 (12,200,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、味坂SIC(仮称)と一体となって整備すること、「物流の効率化」、「企業立地の促進」、「医療サービスの向上」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約49%であり、用地については、すべて取得済みである。 ・地元自治体から早期整備の要望があり、用地交渉や工事に伴う地元調整などを積極的に行っており、地域の協力体制が整っている。 ・これらのことから、令和5年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成24年度～ 令和7年度 (予定)	須恵町 主要地方道筑紫野古賀 線 (須恵1工区)	<p>○事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域的な道路ネットワークの機能強化 ・安全性の向上 <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長 1.70km ○事業進捗率 約60.3% 	2,412,000 (4,000,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、「広域的な道路ネットワークの機能強化」「安全性の向上」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約60%であり、用地取得は約67%完了している。 ・地元自治体から早期整備の要望があり、用地交渉や工事に伴う地元調整などを積極的に行っており、地域の協力体制が整っている。 ・これらのことから、令和7年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成24年度～ 令和7年度 (予定)	筑紫野市 一般県道山口原田線 (筑紫野工区)	○事業の目的 ・まちづくりの支援 ・道路環境の改善 ・リダンダンシーの確保 ○事業概要 ・延長 2.30km ○事業進捗率 約61.2%	1,830,000 (2,990,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、「まちづくりへの支援」、「道路環境の改善」、「リダンダンシーの確保」を目的とし、筑紫野ICへの一次アークセス道路として重要な役割を果たす事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約61%であり、用地は約92%完了している。 ・期成会からの早期完成要望があり、地域の協力体制も整っている。 ・これらのことから、令和7年度の事業完了を目標し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	平成9年度～ 令和11年度 (予定)	市留米市 古川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 6.16km ○事業進捗率 約63.4%	1,940,500 (3,061,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約63%であり、用地は約92%が完了している。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらのことから、令和11年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	昭和47年度～ 令和11年度 (予定)	柳川市 沖端川 (高潮)	○事業の目的 ・高潮による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 2.65km ○事業進捗率 約86.7%	7,246,235 (8,361,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、「高潮による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約87%であり、用地は約93%が完了している。 ・「有明海高潮対策促進期成同盟会」から早期完成や要望があり、地元自治体や地域住民の協力は整っている。 ・これらことから、令和11年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	平成24年度～ 令和5年度 (予定)	筑紫野市、太宰府市 鷹田川・高尾川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 2.10km ○事業進捗率 約87.8%	4,743,000 (5,400,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約88%であり、用地は約98%が完了している。 ・「高尾川・鷹田川改修促進期成会」から早期完成や地域住民との協力度体制を整っている。 ・これらことから、令和5年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成24年度～ 令和7年度 (予定)	飯塚市 久保ノ尾川 (砂防)	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産 及び公共施設を守る。 ○事業概要 ・流域面積 0.28km ² ○事業進捗率 約62.3%	531,876 (853,220)	継続	・本事業は、土砂災害か ら住民の生命、財産及び 公共施設を守ることを目 的とする事業である。 ・費用対効果は認められ る事業である。 ・事業進捗率は、事業費 ベースで約62%であり、 用地は100%完了してい る。 ・地元から早期完成が望 まれており、地元自治体 や地域住民との協力度 制は整っている。 ・これらのことから、令和 7年度の事業完了を目指 し、本事業を「継続実施」 とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成19年度～ 令和7年度 (予定)	水巻町 都市計画道路芦屋水巻 中間線	○事業の目的 ・地域間ネットワークの強化 ・交通安全性の向上 ・幹線道路としての機能確保 ・良好な都市空間の形成 ○事業概要 ・延長 435m ○事業進捗率 約90%	5,420,000 (6,010,000)	継続	・費用対効果が十分に 認められる事業であ る。 ・事業進捗率は、事業 費ベースで約90%であ り、用地は100%取得 完了している。 ・地元自治体の協力度 制が整っている。 ・これらのことから、 令和7年度の事業完了 を目指す、本事業を 「継続実施」とする。